

赤枝病院

10月

2020年

〒241-0802 横浜市旭区上川井町 578-2
TEL 045-921-3333 FAX 045-922-1080
WEB SITE: <http://www.akaedakai.com/akaedahp/>

当院の伝達研修会

今回は毎月の勉強会ではなく、伝達研修会を実施いたしました。
 テーマは「セル看護®」です。セル看護®提供方式って
 どんな看護をするのでしょうか？セル看護®提供方式とは、今までのようなチームでみていく看護体制ではなく、看護師個人の力で日々の業務を遂行していく看護体制と言います。リーダーやフリーが存在せず、勤務する人全員で、患者様を受け持つという考え方で、

セル看護®提供方式の最大のメリットは看護業務のムリ・ムラ・ムダを省くことです。また患者様にとっても、看護師が傍にすることで、早期のケアが受けられナースコールを頻繁に使用することもなく双方にメリットがあります。

この伝達研修会後に、伝達した職員と伝達された職員と活発な議論を行いました。



赤枝病院の理念・方針

基本理念

素直で正直な心をもって、誠意あるおもてなしを尽くす

基本方針

地域の高齢化社会を医療と介護で総合的に支える

勉強会の予定

10/6 (火)

「輸液ポンプについて (5回目)」

全5回

担当 株式会社 JMS

10/8 (木)

「セル看護について」

全2回

担当 森田看護主任

秋と言えば、ハロウィン

今年もあっという間に10月に入り秋本番に突入しました。

例年10月に入るとハロウィンイベントが行われます。しかし、ハロウィンの本来の意味をご存じの方いますか？

ハロウィンの起源は、古代ケルト人が起源と考えられている祭りのことです。もともと悪魔などを崇拝し、

生贄を捧げる宗教的な意味合いの行事であったが、現代では特にアメリカ合衆国で民間行事として定着し、祝祭本来の宗教的な意味合いはほとんどなくなっています。カボチャの中身をくりぬいて「ジャック・オー・ランタン」を作って飾り、子供達が魔女やお化けに仮装して近くの家々を訪れてお菓子をもらったりする風習として日本でも定着しつつあります。

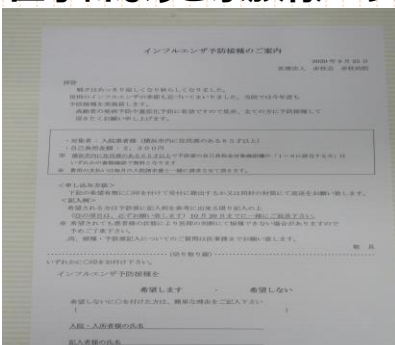


ジャック・オー・ランタン

カボチャを切り抜き、ナイフで目、鼻、口をつけて、内側に火のついたろうそくを立てます。ハロウィンの代表的なシンボルです。



医事課よりご家族様へのご案内



朝夕は、めっきり秋の涼しさ感じる季節になりました。

先月、当院からご家族様へ郵送させて頂きました、今年のインフルエンザ予防接種のご案内ですが、締め切りが**10月20日(火)**となっております。ご確認頂き、早めの返送をお願い致します。

※大変申し訳ございませんが希望されても、患者様のご状態により医師の判断にて接種できない場合がありますので、ご了承ください。